

薬剤師として求められる基本的な資質・能力	プロフェッショナリズム	総合的に患者・生活者を見る姿勢	生涯にわたって共に学ぶ姿勢	科学的探究	専門知識に基づいた問題解決能力	情報・科学技術を活かす能力	薬物治療の実践的能力	コミュニケーション能力	多職種連携能力	社会における医療の役割の理解
薬学PRO1: 思考力・判断力、倫理観・責任感、社会課題・ニーズ、医療人としての姿、医療の発展への責任	◎	◎	○	○	○	○	○			◎
薬学科DP2: 自己と他者の尊重、相互理解、人々の生活への関わり、協創、問題解決	○	○	○	○	◎		○	◎	◎	○
薬学科DP3: 健康・医療に関する知識・技能、高い専門性、高い教養と人間形成、将来にわたる自己研鑽	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○
大学ルーブリック:DP1 倫理観	○									
大学ルーブリック:DP2 責任感	○									
大学ルーブリック:DP3 状況認識力		○			○	○				○
大学ルーブリック:DP4 課題発見力				○						
大学ルーブリック:DP5 自己研鑽力			○							
薬学科 記述試験・客観試験					○	○	○			○
薬学科 卒業研究				◎	○	○				
薬学科 薬局実習・病院実習	○	○	○		○	○	○	○	○	○
薬学科 1 医療人としての成長ルーブリック	○	○	○	○	○			○	○	○
薬学科 2 薬剤師になるための成長ルーブリック	○	○			○	○	○	○	○	○
薬学科 3 ヒューマニズム・倫理ルーブリック	○	○								
薬学科 4 コミュニケーション・自己表現ルーブリック								○	○	
薬学科 5 情報解析ルーブリック					○	○				
薬学科 6 問題解決能力ルーブリック				○	○		○			
薬学科 7 プロフェッショナル・キャリア形成ルーブリック	○		○							○